

Vol.4 1001 下旬号

皆様へ

金沢市が整備を進めていた貸し工房「金澤町家職人工房」が、来月に工房兼ギャラリーとしてオープンすることになりました。市は工房開設を通じて若手工芸作家の独立を後押しし、クラフトの厚い土壌を国内外に発信する目的で整備しました。「金澤町家職人工房」は、幕末に建てられたまちなかの町家を改修して市が借り上げ、有望な若手の工芸作家や職人らに低料金で貸し出す施設で、工房は一般開放され、観光客らが制作現場を見ることができるようほか、彫金の体験教室も開催します。

それでは、皆様ますますご健勝にてご活躍されることを願って、日本国金沢市創造都市推進室より。

